

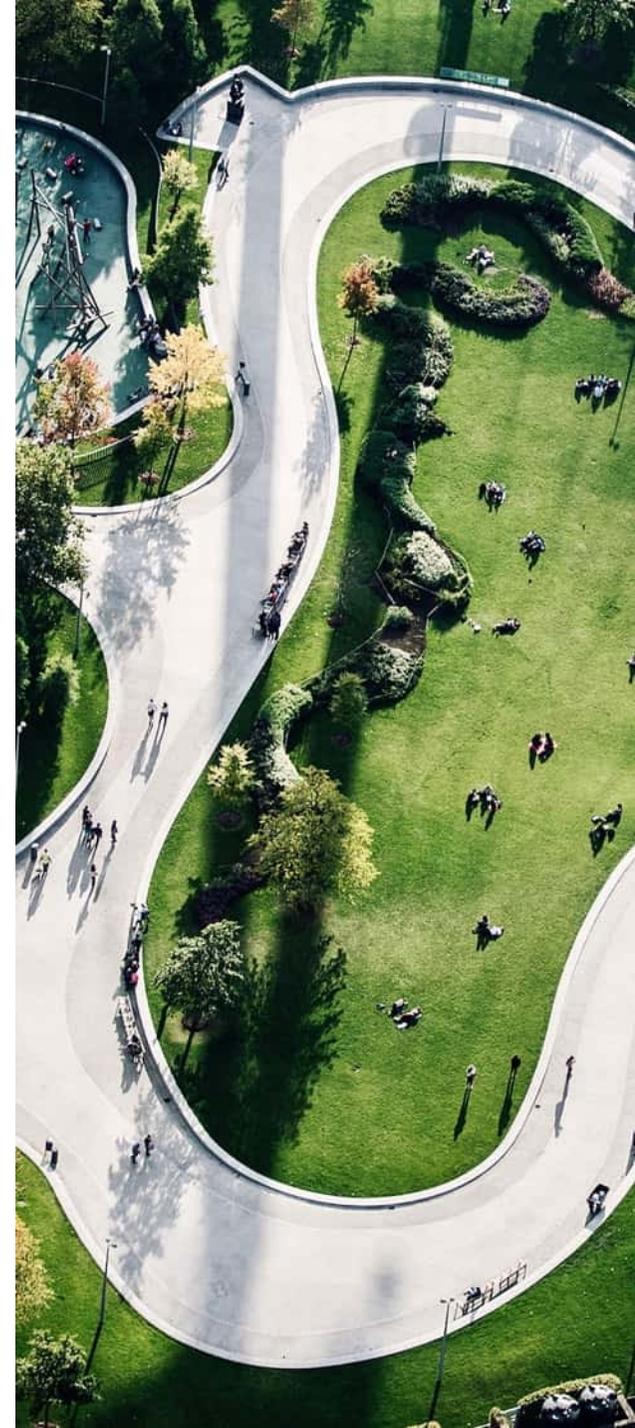
令和5年度 公益財団法人 大崎企業スポーツ事業研究助成財団 委託事業

# 企業におけるスポーツ支援の実態把握に関する アンケート調査結果

2024/4

**NRI**

Envision the value,  
Empower the change



# 調査概要

## ■ 調査タイトル

- 企業におけるスポーツ支援の実態把握に関するアンケート調査

## ■ 実施方法

- 郵送アンケートとWEBアンケートの併用

## ■ 調査対象

- 東京証券取引所に上場している全企業

## ■ 調査期間

- 2023年7月-8月

## ■ 回答数

- 234社

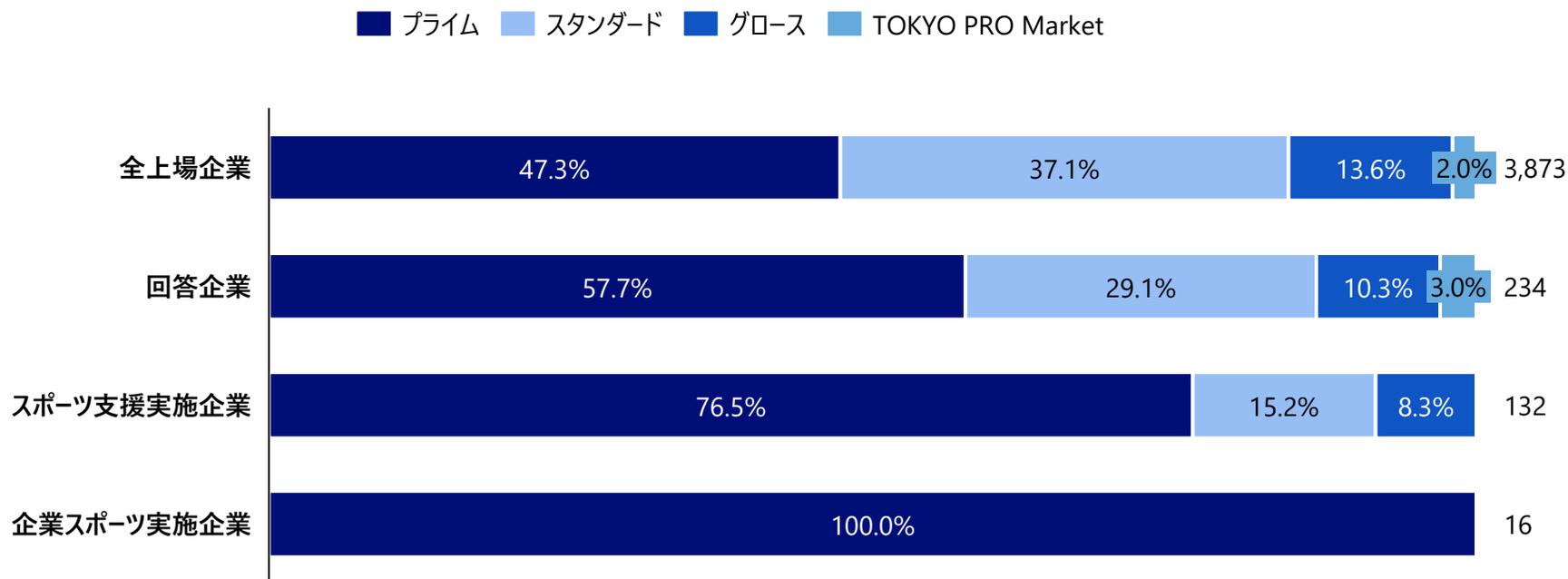
## ■ 調査項目

- 前回調査を踏襲し、時系列での比較分析ができるように設定  
※前回は2018年度の支援実態を調査
- その上で、東京オリ・パラや新型コロナウイルス流行に関する影響を把握できる項目を追加
  - 企業がスポーツ支援をする方法
  - 企業がスポーツ支援をする目的
  - 企業がスポーツ支援にかけている費用
  - 企業がスポーツ支援をしている競技
  - スポーツ支援の規模・方向性の変化
  - 東京オリ・パラ終了/新型コロナ流行の影響

## 1. 全体概要（上場区分）

# スポーツ支援はより上位の上場区分の企業によって実施されている

上場区分



スポーツ支援実施企業

合計100万円以上かかったスポーツ支援の取組を1つ以上実施していたと回答した企業

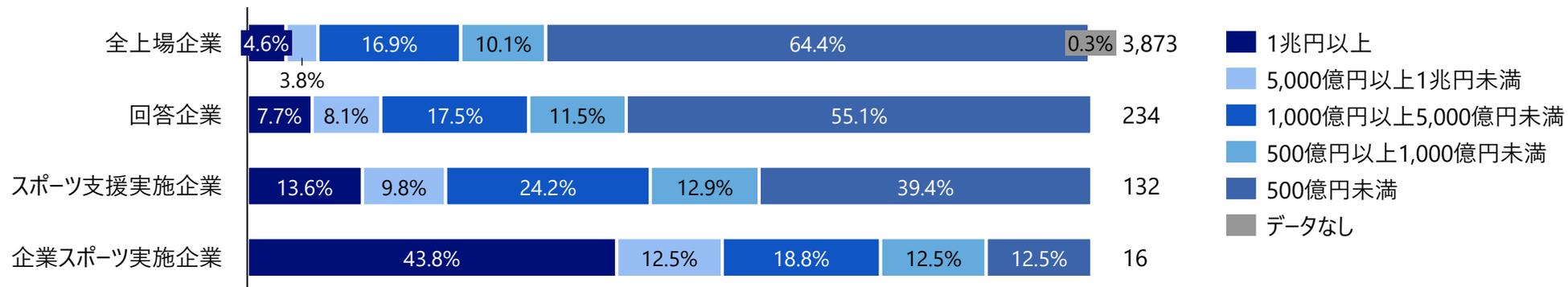
企業スポーツ実施企業

合計100万円以上かかったスポーツ支援の取組を回答する設問において、「国内プロ以外のチーム所有（企業スポーツ等）」を実施していたと回答した企業

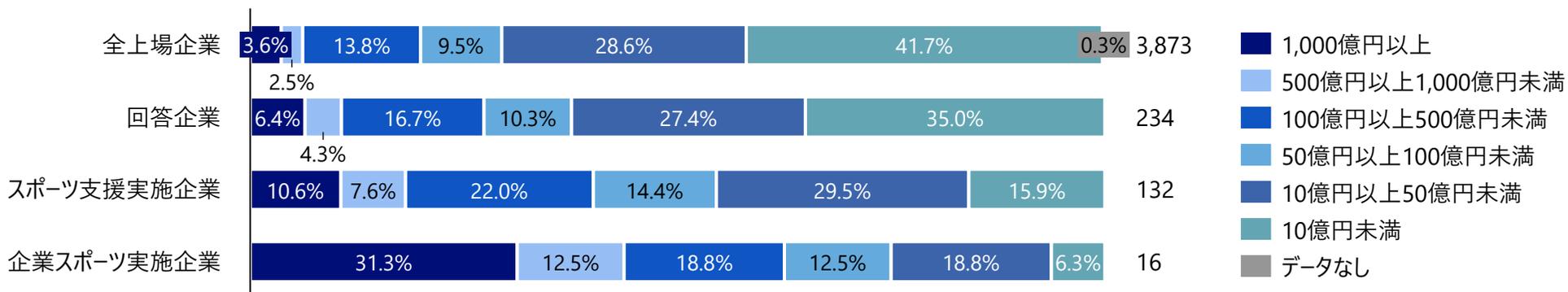
# 1. 全体概要（売上高・経常利益額）

スポーツ支援は売上高、経常利益額が大きな企業によって実施されている割合が高い  
 企業スポーツに限定すると、さらにその傾向が強くなる

売上高区分（FY22または直近決算）



経常利益額区分（FY22または直近決算）



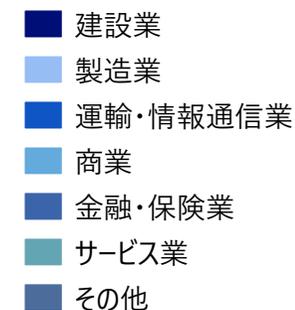
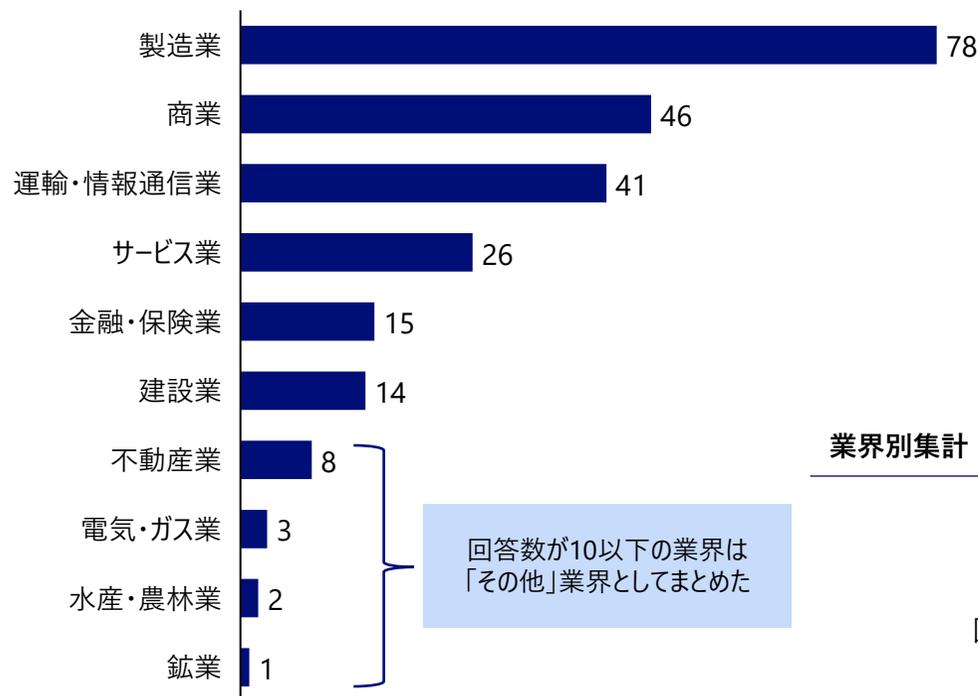
※「スポーツ支援実施企業」「企業スポーツ実施企業」の定義については、p.2参照

# 1. 全体概要（業界）

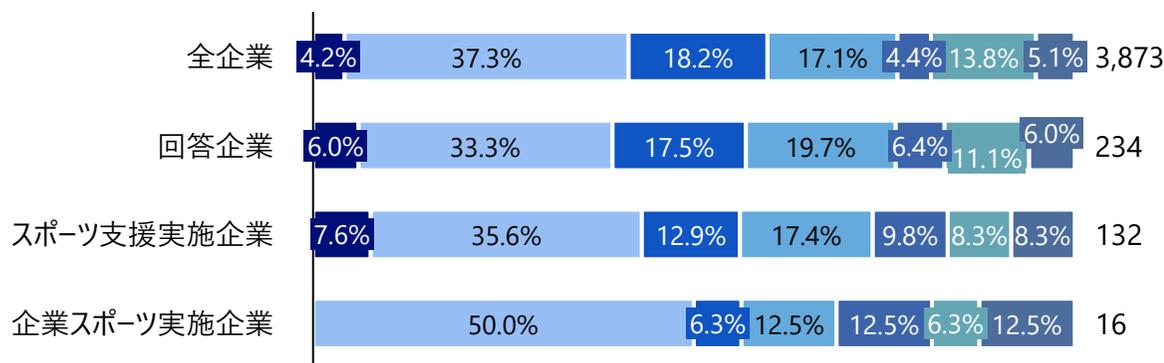
## 製造業、商業、運輸・情報通信業の回答数が多い

産業分類は「業種別分類表」（証券コード協議会）を使用

### 業界別回答数



### 業界別集計



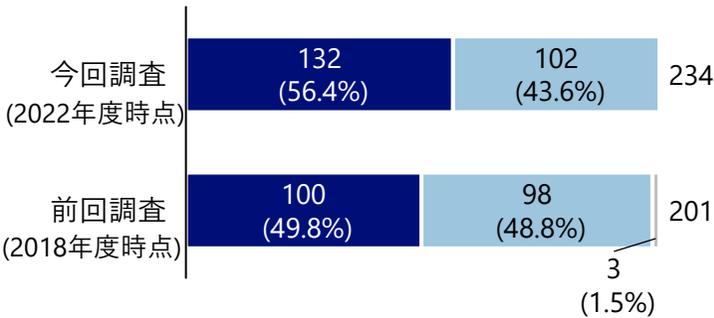
※「スポーツ支援実施企業」「企業スポーツ実施企業」の定義については、p.2参照

## Q1：スポーツ支援内容

# スポーツ支援実施企業の割合は上昇。ただし企業スポーツは半減 国内プロチーム・リーグのスポンサー関連の支援が増加

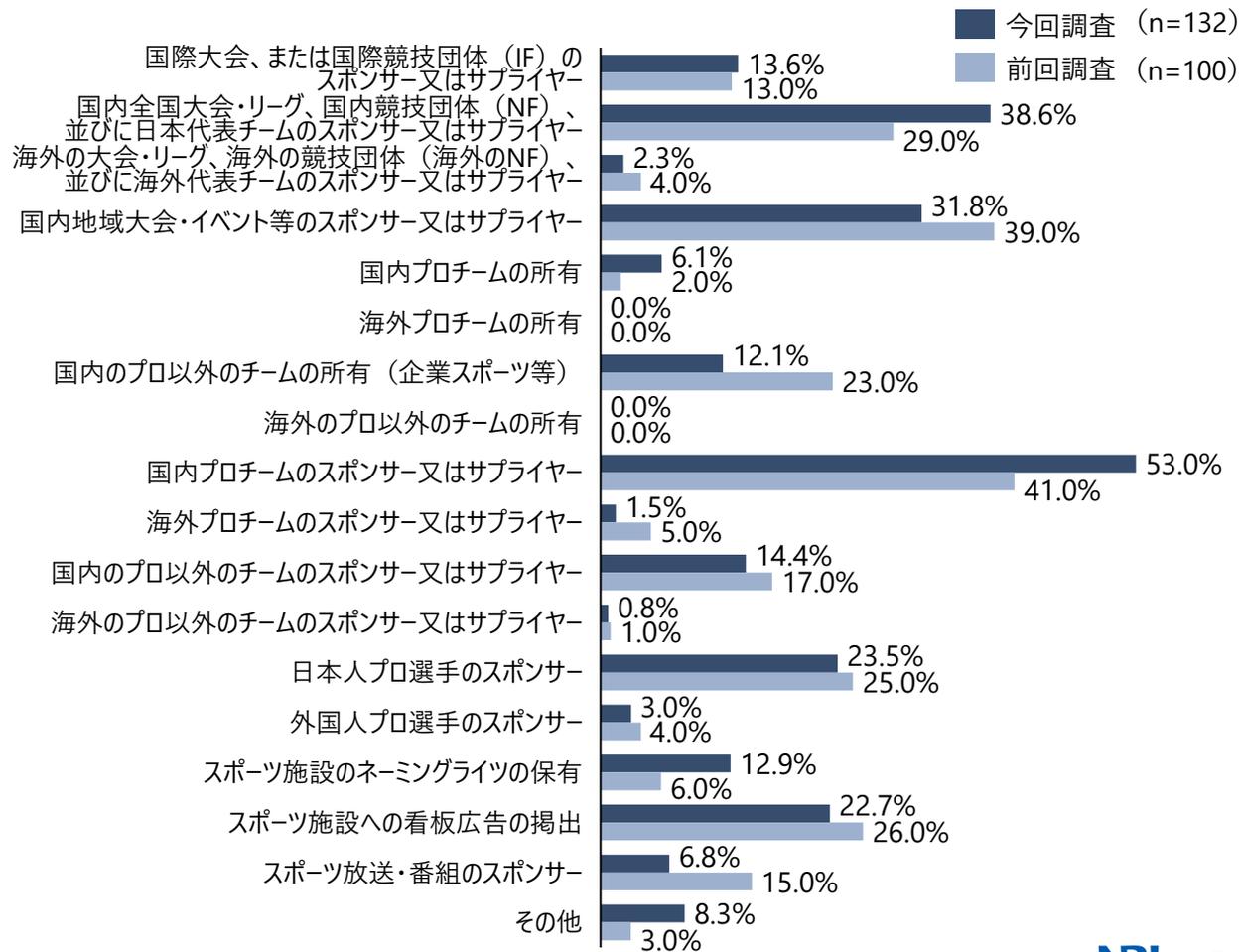
Q 貴社で実施されたスポーツ支援の取組の中で、  
昨年度（2022年度/2018年度）の支援に要する費用が合計100万円以上かかった取組はございますか。

支援に要する費用が合計100万円以上かかった取組の有無



- 費用が100万円以上かかった取組を実施した
- 費用が100万円以上かかった取組を実施しなかった
- 無回答

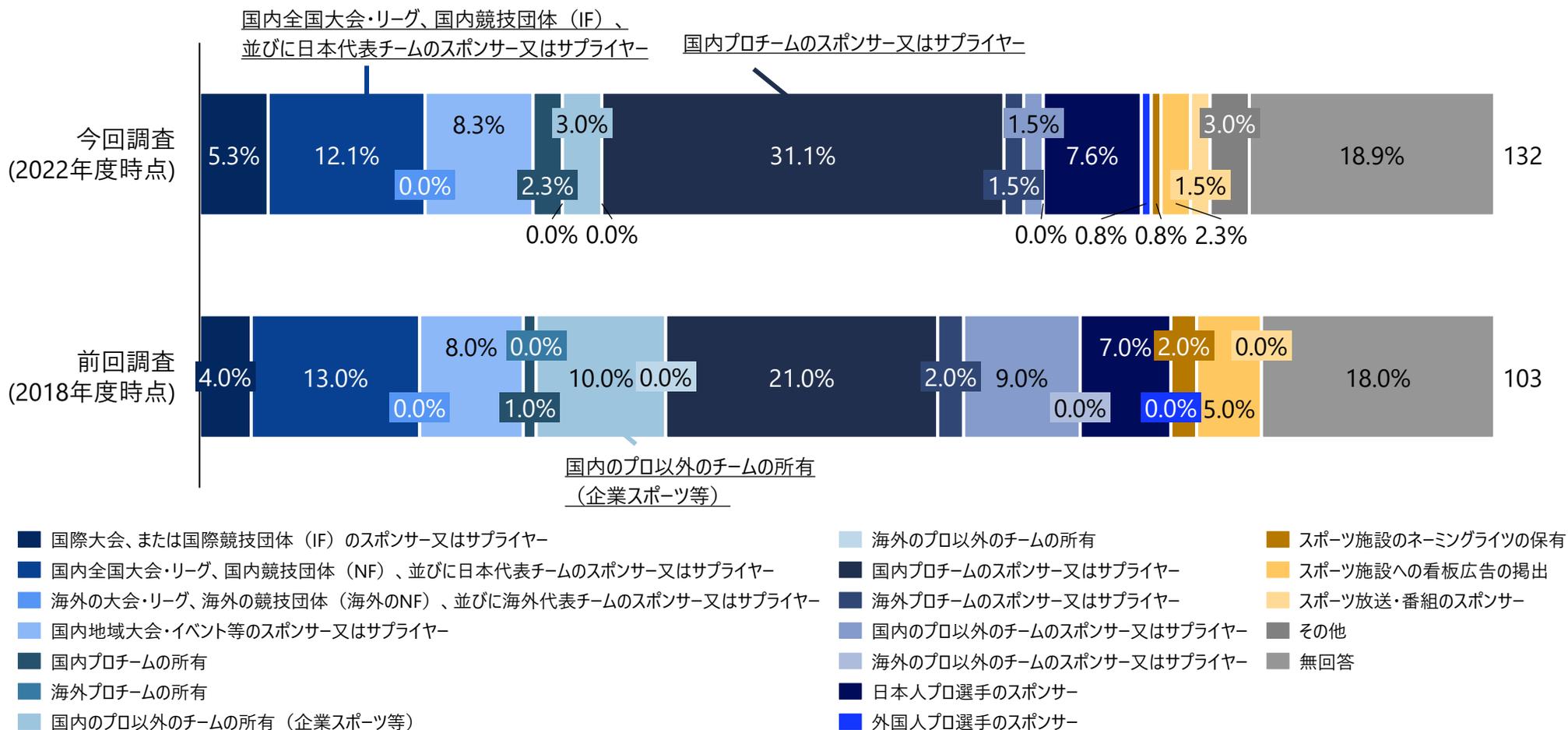
スポーツ支援に要する費用が合計100万円以上かかった取組



Q1-2：スポーツ支援内容（最も金額をかけている取組）

最も金額をかけている取組としては、企業スポーツが減少し、国内プロチームのスポンサー・サプライヤーが増加

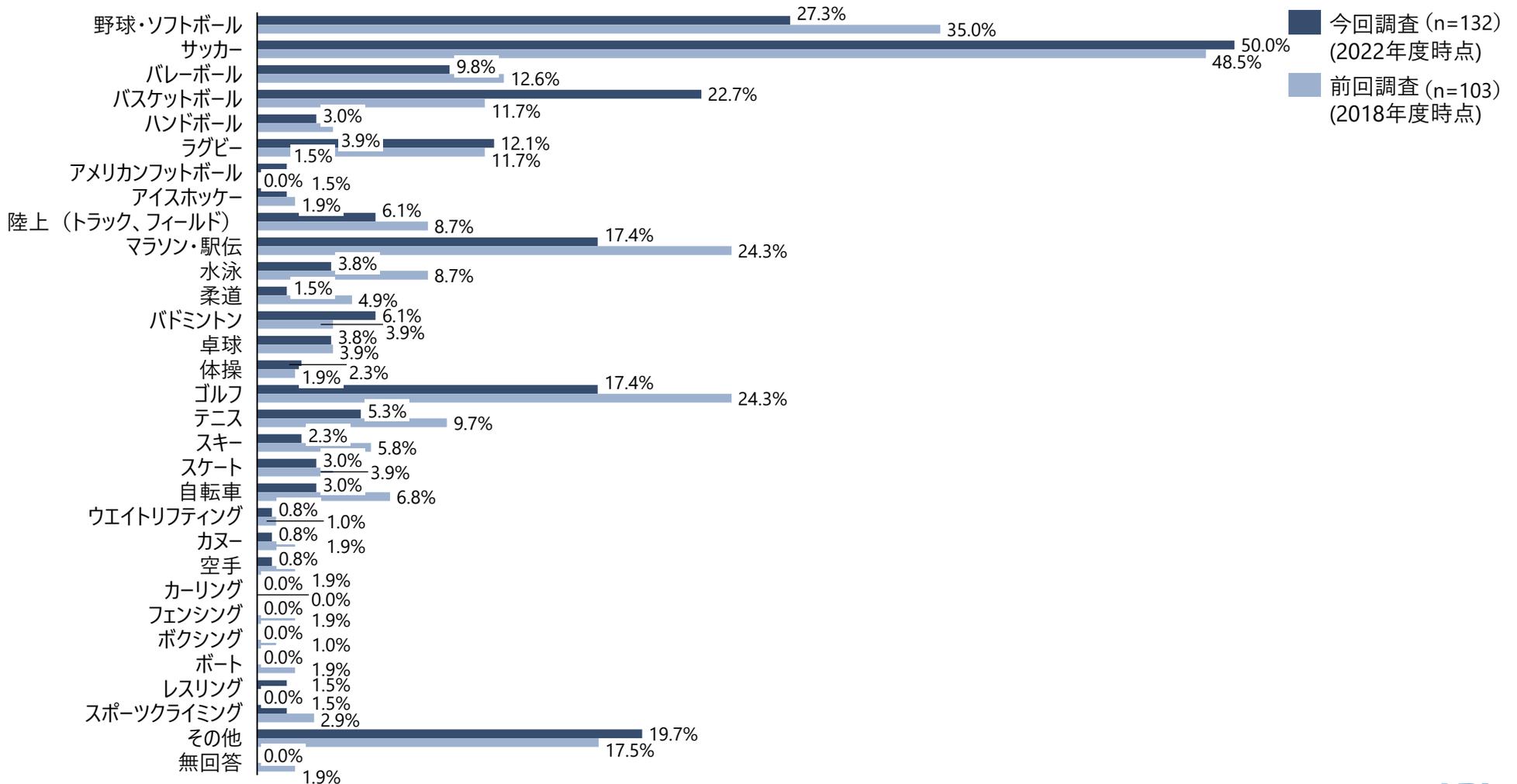
前問において、昨年度（2022年度/2018年度）の支援に要する費用が合計100万円以上かかった取組の中で、貴社が最も多くの金額をかけて支援している取組をお選びください。



## Q2：支援している競技

# 野球・ソフトボール、マラソン・駅伝、ゴルフ等の割合が減少、 バスケットボールやバドミントンは増加

Q 前問においてお選びいただいた支援内容の対象となっている競技についてご教示ください。（いくつでも）

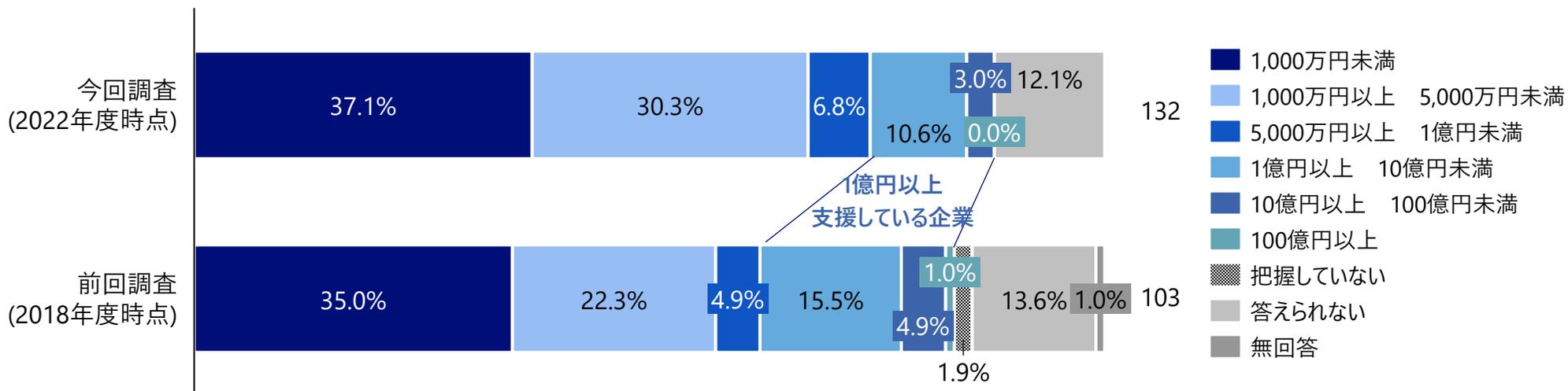


### Q3：スポーツに対する支援金額

## スポーツ支援に1億円以上かけている企業が減少

Q 2022年度/2018年度のスポーツ支援に要した費用の総額をご教示ください。（ひとつだけ）

#### スポーツ支援に要した費用の総額（概算）



※2018年度の調査ではモータースポーツを調査対象に含めていたが、2022年度の調査では対象外としたことに留意

### 参考

概算での「スポーツ支援額/経常利益額」は回答企業平均で **約0.32%**

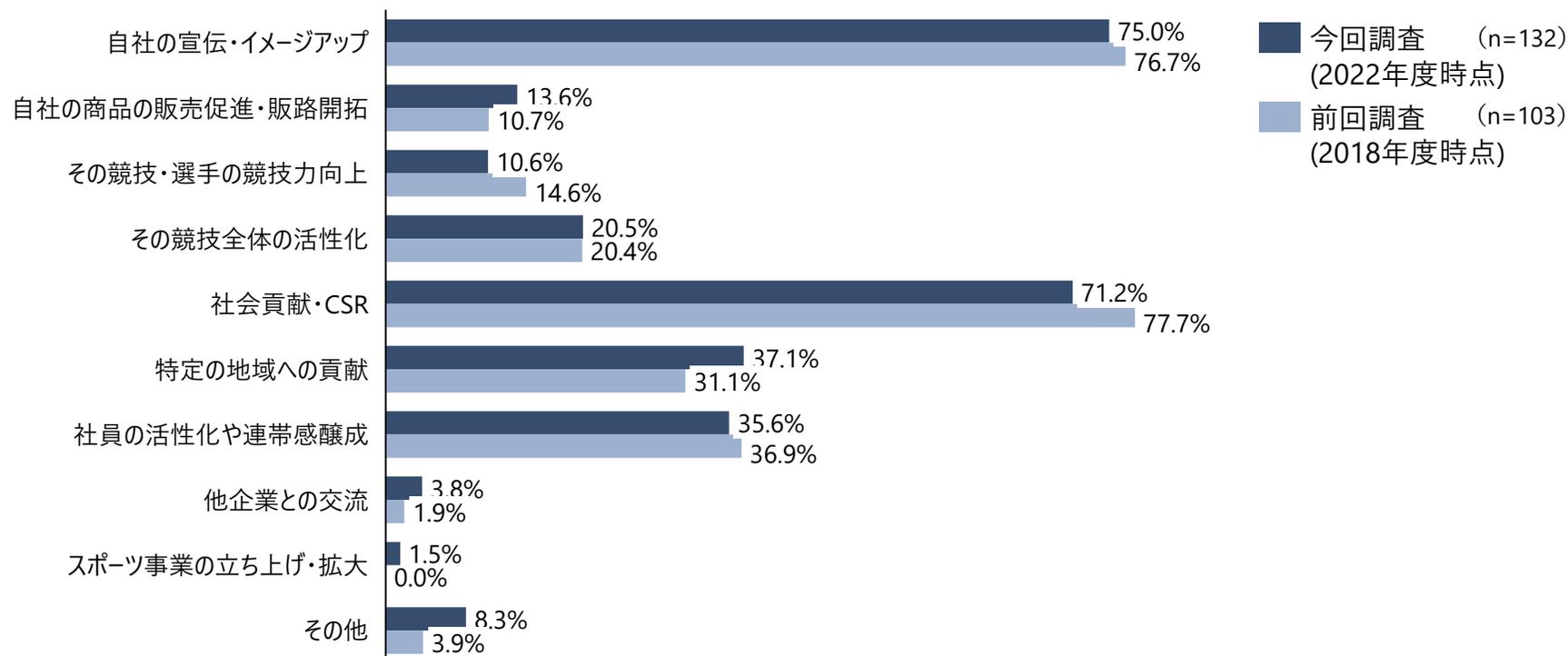
※各企業のスポーツ支援額は選択肢における金額幅の中央値と仮定（例：「1,000万円以上 5,000万円未満」の場合は、3,000万円と仮定）  
「回答企業のスポーツ支援額合計÷回答企業の経常利益額合計」にて算出

#### Q4：スポーツ支援の目的

### スポーツ支援の目的は、「社会貢献・CSR」が減少し、「特定の地域への貢献」が増加

Q 貴社としてスポーツ支援を実施する上で重視していることをご教示ください。（3つまで）

スポーツ支援を実施する上で重視していること（各企業3つまで回答）



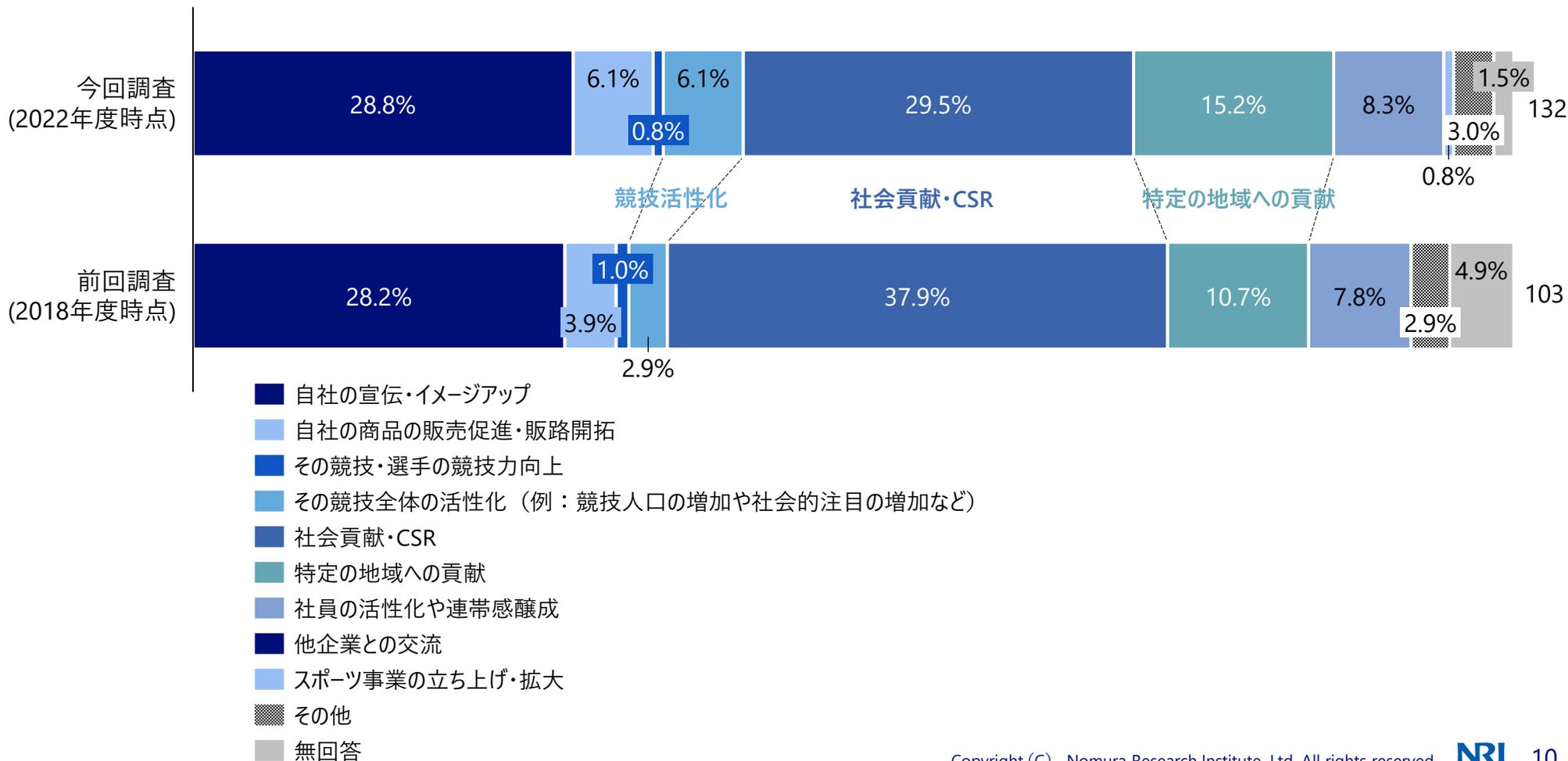
## Q4：スポーツ支援の目的（最重視）

# 社会貢献・CSRを最重視している企業が減少し、特定の地域への貢献や競技活性化が増加

Q

貴社としてスポーツ支援を実施する上で重視していることをご教示ください。（3つまで）  
また、その中で最も重視している項目をご教授ください。

スポーツ支援を実施する上で最も重視していること



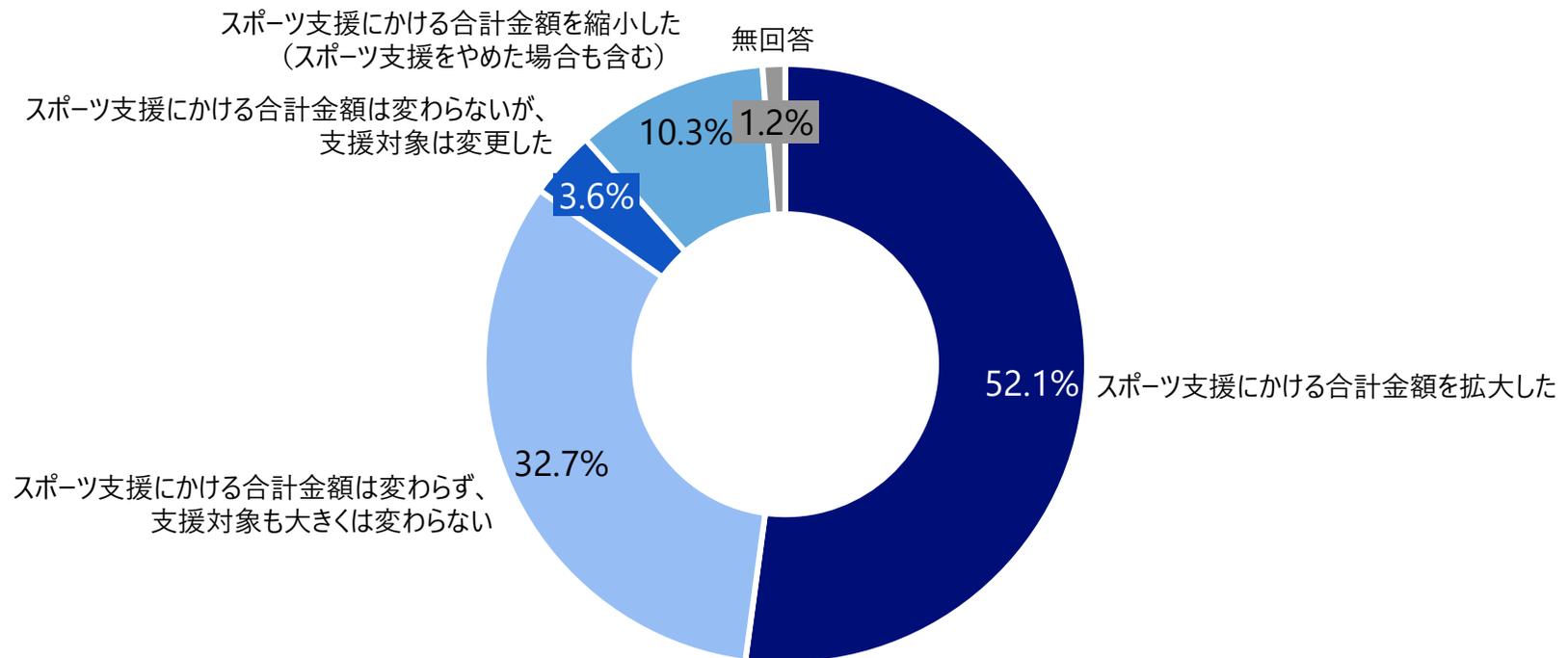
## Q5：スポーツ支援の規模・方向性の変化

# 約半数の企業が支援金額を拡大（2018年度時点と比較）

Q 5年前（2018年度時点）と比べ、貴社のスポーツ支援の規模・方向性の変化についてご教示ください。（ひとつだけ）

2018年時点と比較したスポーツ支援にかかる金額の変化

(n=165)



※「5年前から昨年度までスポーツ支援は実施していない」を選んだ企業は集計対象外とした

※スポーツ支援を実施していない企業も選択肢「スポーツ支援にかかる合計金額は変わらず、支援対象も大きくは変わらない」を答えている可能性があることに留意

Q6：東京オリ・パラ/コロナ流行がスポーツ支援に与えた影響

オリ・パラ終了よりもコロナ流行の方がスポーツ支援に与えた影響が大きい。ただし、上場企業の約7割はオリ・パラ終了やコロナ流行があっても支援見直しの議論等もしていない

Q

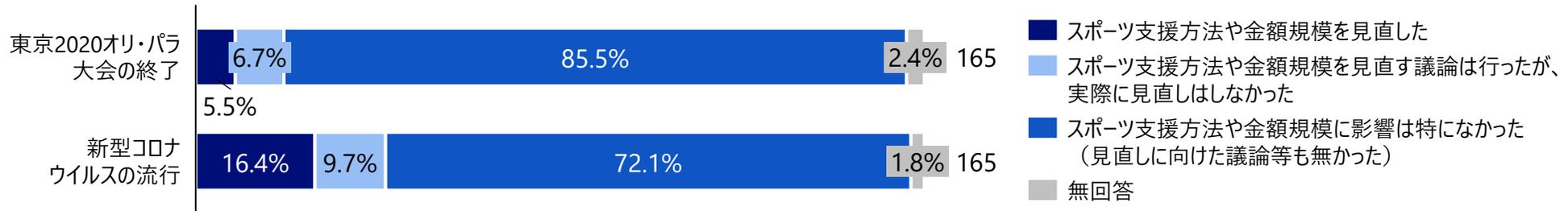
直近5年間におけるスポーツ界に大きく影響を与えた出来事として、以下の2つがありました。

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の終了
- ・新型コロナウイルスの流行

これらの出来事があったことによって、貴社ではスポーツ支援の方法や規模を見直されましたでしょうか。それぞれ最も近いものをお選び下さい。

東京オリ・パラ/コロナ流行がスポーツ支援に与えた影響

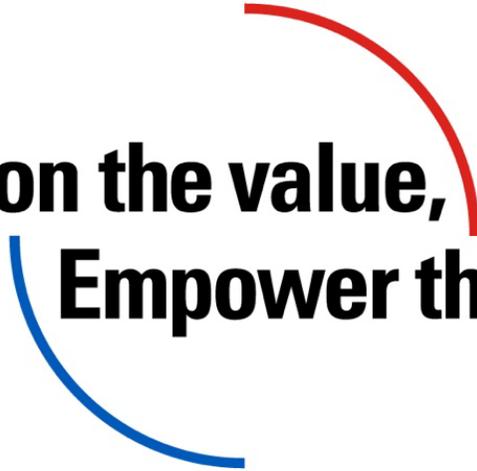
(n=165)



「東京2020オリ・パラ終了」と「新型コロナウイルス流行」のクロス集計

新型コロナウイルス流行の影響

		新型コロナウイルス流行の影響			
		スポーツ支援方法や金額規模を見直した	スポーツ支援方法や金額規模を見直す議論は行ったが、実際に見直しはしなかった	スポーツ支援方法や金額規模に影響は特になかった（見直しに向けた議論等も無かった）	無回答
東京オリ・パラ終了の影響	スポーツ支援方法や金額規模を見直した	8 (4.8%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)
	スポーツ支援方法や金額規模を見直す議論は行ったが、実際に見直しはしなかった	3 (1.8%)	6 (3.6%)	2 (1.2%)	0 (0.0%)
	スポーツ支援方法や金額規模に影響は特になかった（見直しに向けた議論等も無かった）	16 (9.7%)	10 (6.1%)	<b>115</b> <b>(69.7%)</b>	0 (0.0%)
	無回答	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	3 (1.8%)



**Envision the value,  
Empower the change**